



わたしの近くの 地域サロン

西高屋地区



■社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 地域福祉課

■第47期近畿大学工学部文化会本部

令和4年2月作成

目次

| | | |
|---|-----------------|-------------|
| 1 | 冊子の作成にあたって | … 1 ページ |
| 2 | 地域サロンの概要について | … 2～8 ページ |
| 3 | わたしの近くの地域サロン | … 9 ページ |
| 4 | サロン活動紹介 | |
| | 稲木すいせんの会 | … 10～11 ページ |
| | 稲木ロイヤルサロン | … 12～13 ページ |
| | 昭和台さくらサロン | … 14～15 ページ |
| | 宮領わいわいサロン | … 16～17 ページ |
| | よってみんなサロン | … 18～19 ページ |
| | 郷ひがしサロン | … 20～21 ページ |
| | サロン楓 | … 22～23 ページ |
| | みんなのほっとサロンりんご | … 24～25 ページ |
| 5 | 西高屋地区社会福祉協議会の活動 | … 26～29 ページ |

冊子の作成にあたって

『私の近くの地域サロン 西高屋地区』をつくるきっかけですが、高屋町内にある近畿大学工学部学内で、毎年10月に行われている『うめの辺祭』では、4年前から高美が丘地区社会福祉協議会を通じて、地域の活動紹介や作品展示等をさせて頂いておりましたが、新型コロナウイルスの流行により、令和2年度に引き続き、今年度もオンライン大学祭となりました。そのようななか、近畿大学工学部文化会本部の学生さんから、地域担当者に「地域の取り組みやサロンの活動紹介をしたいので協力して欲しい」と声を掛けて頂いたことから、今年度は、西高屋地区サロンの活動紹介動画・冊子を学生さんと協働で作成する運びとなりました。

サロンの世話人さんとは、コロナ禍を鑑みて、アンケート形式でのやりとりや活動写真の提供、学生さんと社協地域担当者がサロン世話人さんを訪問し、感染対策を講じた上で、「サロンの立ち上げのきっかけ」や「活動内容」についてインタビューやサロン紹介動画を撮影させて頂きました（サロン紹介動画については、令和3年10月31日（日）に、近畿大学工学部オンライン大学祭「うめの辺祭」2021で配信されました）。

「地域サロン」は、地域の皆さんの心のつながりをより深めたり、広げたりして頂くための場です。同じ地域で暮らす住民の方同士が定期的集い、交流することによって、お互いに支え合って暮らしていける地域づくりを目指しています。

サロンに参加してみたい方、ご自身の地域にもサロンを立ち上げたい方、既存のサロンの運営に携わりたい方など、お気軽に東広島市社会福祉協議会へお問い合わせください。



○地域サロンってなに？

地域の誰もが、「気軽に」「無理なく」「楽しく」「自由に」過ごせる、地域の「仲間づくり」「出会いづくり」の場です。参加者の皆さんが、会食・健康体操・創作活動・レクリエーション…等、自由な発想で企画し、自主的に運営しています。

～地域サロンの目的～

第一条

隣近所の高齢者・障害者（児）・児童・乳児をはじめ、住民の誰もが気軽にいつでも寄り合え、お互いが生活の張りを持ち合えるような場づくりを通して、地域での孤立予防や日頃の見守り・支え合い活動へと展開させていくことをめざして実施することを目的とする。

（東広島市社会福祉協議会 地域サロン事業実施要綱より抜粋）

○誰が運営しているの？

サロンでは、お世話をする人とされる人を分けていませんが、サロンの運営に携わったり、全体に目配りや心配りをしたり、事務的な役割を担う人が必要です。こうした役割を担って頂ける人をサロン世話人（ボランティア）と呼んでいます。

○どんなことをしているの？

特に決まったプログラムなどはありません。サロンの世話人が中心となり、参加者全員でどんなことをしたいか話し合っ決めていきます。おしゃべりや会食、季節の行事、健康講座、手芸、工作、体操などサロンによってさまざまです。

○参加できる人は決まっているの？

年齢など問わず、地域の方ならどなたでも参加できます。

主な参加者の年代に応じて、

- ① 高齢者が中心のサロン
- ② 子育て世代が中心のサロン
- ③ 障がい児（者）が中心のサロン

があります。



○参加するのにお金がかかるの？

サロンは、参加者の皆さんで運営していくものなので、多くのサロンでは数百円程度の参加費を集めています。この参加費はお茶菓子代、昼食代、会場費などの費用に充てられています。

○どのくらいの頻度で開催しているの？

「2か月に1回」や「月1回」など、開催頻度はさまざまです。また、開催時間も午前中のみ、午後のみ、昼食を挟んで半日など、サロンによって異なります。平均年10～12回開催するサロンが多くなっています。

○一度参加してみようかな？どこにあるの？

東広島市社会福祉協議会にご相談ください！！

※ 9ページ参考：「わたしの近くの地域サロン」

○毎回どんなことをしたらいいの？

参加者も世話人も楽しめるよう、サロンのみんなで色々話しましょう。



▲お茶会中



▲社協に借りて、ボーリング♪



▲コミュニケーション麻雀を
やってみました！

○お貸します！介護予防グッズ



▲ボールを当てて倒す
ストラックアウト



▲江戸いろはかるた



▲お手玉でダーツサークル



▲コミュニケーション麻雀

この他にもあります。借りたい方（団体）は、社協にお問い合わせください♪



○高齢者外出支援サービス（地域サロンのおでかけ支援）

① 利用目的

⇒高齢者が中心のサロンの参加者の元気づくり、楽しみづくりを推進するため、マイクロバスを利用したサロンのおでかけを支援

② 利用回数及び利用時間

⇒年1回（9時～17時）※年末年始を除く

③ 利用申込

⇒利用申込書を利用日の1週間前までに市社協に提出（事前にマイクロバスの空き状況を確認）

④ その他

⇒外出できるのは県内

⇒運転手への賃金（謝礼）と保険加入（必ず搭乗者名簿を添付）は市社協が負担

⇒その他必要経費（燃料代、高速代、駐車料など）の実費はサロン負担



○サロン活動のめざすところ

① 出会い・交流する ～孤立・閉じこもりの防止に！～

歩いて行けるところにサロンがあるので気軽に出掛けられ、楽しみができます。

② 顔見知りになり、お互いを気にかけて！

近隣の方との出会い、話し合い、相談し合ったりすることで、仲間づくりの場となり、日常での支え合いの輪が広がります。

③ 暮らしの困りごとが何とかなる！

顔なじみの方や地域のボランティアさんと交流することで情報交換の場にもなり、何かあった時、頼りになる関係ができます。

○世話人さんへのポイント ～世話人さんの3上手を目指そう～

①気づき上手

：参加者のいつもと違う様子や、ちょっとした一言に気づける存在に。

②お願い上手

：サロンに集まる皆さんが「主役」です！！

③つなぎ上手

：参加者がお互いの困りごとを相談し合い、地域で支え合う人付き合いが生まれる場です。また、その中でどうしても良いか分からない困りごとがあったら、社協にご相談ください。

○地域にとっての効果は…

★地域交流・多世代交流の拠点となります！

普段同じ町内に住んでいるのに全く知らなかった人たちにとって、地域交流の拠点になり、地域の中に人と人とのつながりをつくっていきます。

また、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が参加すれば、世代を超えてふれあう、学び合う場になります。

★生活上の困りごと・心配ごとが発見できます！

サロンの活動をとおして、生活上の困りごとや心配ごとに早期に対応できるようになります。また、地域全体の問題として取り組むきっかけにもなります。

★地域の福祉力を高めます！

サロンの推進者である民生委員・児童委員、見守りサポーター、サロン世話人など、それぞれの地域福祉活動者同士がサロンを通じて連携することで、地域での見守りのネットワークが広がります。

また、参加者の側でも、「仲間同士の気に掛け合いやつながりが大切」という気持ちが芽生え、「支え合い」「たすけ合い」活動へと広がっていくことが期待されます。

○地域サロン活動助成金

①新規立ち上げサロン

30,000円

②2年目以降の継続サロン

15,000円（年間10回以上）

10,000円（年間7～9回）

5,000円（年間6回以下）

○サロン活動のための保険

サロン活動中の、事故やケガを補償する傷害保険があります。詳細は、東広島市社会福祉協議会にお問い合わせください。

その他、何でもお問い合わせください♪



東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当 山本

☎082-430-8867 FAX082-423-8525

✉chiiki@soyokazenet.jp

わたしの近くの地域サロン

<令和3年度実施状況>

【高齢者の参加が中心のサロン】

| No | サロン名称 | 開設場所 | 住所 | 回数・曜日 | 開催時間 |
|----|--------------|-----------------|-----|--------------------|--|
| 1 | 稲木すいせんの会 | 稲木公民館 | 稲木 | 年2回(不定期) | 13:00~15:00 |
| 2 | 稲木ロイヤルサロン | 昭和台団地北集会所 | 稲木 | 毎週水曜日 毎週木曜日(隔週) | 10:00~11:00 9:00~10:30 13:30~16:00 |
| 3 | 昭和台さくらサロン | 昭和台団地南集会所 | 杵原 | 年5回(不定期) | 13:00~15:00 |
| 4 | 宮領わいわいサロン | 宮領集会所 | 宮領 | 第3木曜日 | 13:00~16:00 |
| 5 | よってみんなサロン | 巴集会所 | 郷 | 年5回(不定期) | 9:00~10:00 |
| 6 | ふるさとサロン(休止中) | 個人宅・ふるさと団地内 | 郷 | — | — |
| 7 | GO郷サロン(休止中) | 巴集会所他 | 郷 | — | — |
| 8 | 郷ひがしサロン | 巴集会所他 | 郷 | 年5回(不定期) | 10:00~15:00 |
| 9 | サロン楓 | 西高屋グリーンハイツ区集会所 | 高屋東 | 年34回(不定期) | 6:00~7:00 |
| 10 | さくら草の会【新規】 | 高屋ハイタウンコミュニティ会館 | 稲木 | 第3木曜日 | 13:00~15:00 |
| 11 | 生現クラブ【新規】 | 高屋西地域センター | 杵原 | 第1・3水曜日 | 9:00~11:00 |

【子育て世代や障がい者(児)の参加が中心のサロン】

| No | サロン名称 | 開設場所 | 住所 | 回数・曜日 | 開催時間 |
|----|---------------|-----------|----|----------|-------------|
| 12 | みんなのほっとサロンりんご | 高屋西地域センター | 杵原 | 月1回(不定期) | 10:00~12:00 |

稲木すいせんの会①

敬老会（6月）



【開催場所】

稲木公民館

【開催日時】

年4回（6月・10月・11月・3月）

【参加人数】

20名くらい（対象者は約70名）。

男性は2名くらいで年代は70才～80才

【設立年月日】

平成12年4月設立



世話人さん



手作りお弁当で食事会

【活動内容】

今までは公民館に来て頂いて、昼食を食べて頂きゲームなどしてくじ引きで手土産を持って帰ってもらっていました。

去年、コロナで集まってもらうことが難しく、ひとり暮らし高齢者70人へポイントセチア（花）やお菓子を配ったり、おはぎを世話人さんや地域のボランティアの人たちで作り、配って廻りました。

稲木すいせんの会②



おはぎ作りの様子



【おはぎ作り(3月)】

令和2年3月に世話人さんたち9名でおはぎを作り、65歳以上の一人暮らしの高齢者世帯(70名)に見守りを兼ねて配って廻りました。

はじめての試みでしたが、作業を分担して手際よく作りました。その後、世話人さんが見守り対象の方へ手作りおはぎを届けると、とても笑顔で喜んでいる姿が見られました。



稲木ロイヤルサロン①



百歳体操（通いの場）

【サロンを始めたきっかけ】

平成26年4月1日に自治会が南北に分離するのに伴い、アンケートによりサロン及び活動内容を決めました。

【開催場所】

昭和台団地北集会所

【開催日時】

毎週水曜日 10:00～11:00

毎週木曜日 9:00～10:30 または 13:30～16:00

その他 年2回 グラウンドゴルフ大会

【参加人数】

平均15人(70代を中心に60代と80代の方が参加。男性と女性はほぼ同数)

【活動内容】

毎週水曜日は百歳体操(+脳トレ)を行い、毎週木曜日はグラウンドゴルフ(9:00～)と卓球(13:00～)を交互に行なっている。

1・2・8月は、グラウンドゴルフの代わりにカローリングまたはペタンクを実施。お出かけが難しくなってきたからは年2回グラウンドゴルフ大会をお弁当を食べながら行って楽しんでいます。



世話人さんの集合写真

稲木ロイヤルサロン②



カローリング



卓球 (ピンポン)

【世話人さんからのメッセージ】

稲木ロイヤルサロンは、幸齢者（こうれいしゃ）が、身も心もリフレッシュできるように、百歳体操、グランドゴルフ、卓球、カローリング、パタンクなど行っています。休憩時には、サロンカフェとして楽しくおしゃべりしています。

また、月1回は世話人会を開いて反省会と翌月の日程を検討し、案内状を配布しています。

そば会食新年会の準備と会食風景



昭和台さくらサロン①



【開催場所】

昭和台団地南集会所

【開催日時】

年5回(不定期)

【参加人数】

15~20人程度(55歳~)

女性が多いですが旅行の時は男性も参加されます。

【活動内容】

昭和台団地の南地区180軒くらいですが、自治会より毎月団地情報が発行されるのでボランティア5名で年5回作品作りを提案したり、バス旅行、お茶とお菓子で座談会を開きます。

<コミュニケーション麻雀とは>

3人1組で相談しながら行う、初心者でも気軽に始めることのできるゲーム。

通常の麻雀のように「役」を作るのではなく、各牌の絵合わせゲームのようなもの。頭だけでなく体も使い、参加者の中で声掛けや協力も必要。

【サロンを始めたきっかけ】

平成20年春より。

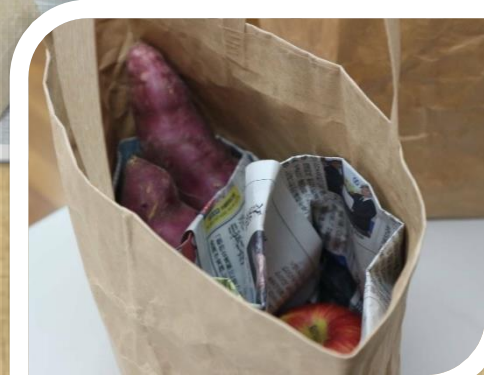
安心して高齢期を送るために。



コミュニケーション麻雀をしている様子

昭和台さくらサロン②

米袋でバッグを作っている様子



【世話人さんからのメッセージ】

気楽であたたかい、ふれあいの集いです。
是非、参加してくださいね。

クリスマスミニツリーづくり

宮領わいわいサロン①

<手作り作品展(6月)>

才能あふれる宮領地域の方々のさまざまな作品が展示されている。当日は、喫茶コーナーがあり、お抹茶や焙煎珈琲でおもてなし。



作品展の様子

【サロンを始めたきっかけ】

2008(平成 20)年7月25日設立。
高齢者の方を中心とした地域サロンで、宮領にお住いの方が対象です。
宮領地域でも高齢化が進み、元気で長生きするには地域での人と人のつながりが大切です。高齢者の方が気軽に参加でき、地域のつながりが感じられる場を提供するために始めました。

【開催場所】

宮領集会所

【開催日時】

月1回開催 基本は第3木曜日

【参加人数】

20人程度 年代は60代以上が中心です。女性の参加者の割合が多く、女性の割合は7~8割程度です。男性はご夫婦で参加される方がほとんどです。

【活動内容】

年4回の活動でスタートしましたが、地域の皆さんとお話ができる場を増やしたいとの要望を受け月1回の開催となりました。
年に8回は「お茶会」と称して宮領集会所に集まってゆるいおしゃべりや脳トレなどのゲームを楽しみます。
残り4回は、手作り料理、宮領の皆さんの特技を披露する作品展、バスツアー、年末恒例のしめ縄づくり等のイベントで楽しんでいます。



2017/06/17

宮領わいわいサロン②

<男子ごはんランチ会(3月)>

普段は女性が料理を作っていますが、この会では男性陣が腕をふるって料理を作ります。

女性は料理ができるまでお茶とおしゃべりを楽しめます。



男性陣が作った食事



しめ縄づくりの様子(12月)

【世話人さんからのメッセージ】

みんなでわいわいガヤガヤ楽しみたいということで、わいわいサロンと名付けました。サロン活動が負担にならず楽しめるよう、参加される人もスタッフの人も無理をせず、やりたいことを活動しています。

よってみんなサロン①



ボール体操

【サロンを始めたきっかけ】

平成19年5月設立。

中島台・鯉城ヶ丘・さくら台・美郷台は隣接していても、交流がなかったため、サロンを立ち上げてはどうかと、白鳥の会のボランティアが話し合いスタートした。

【開催場所】

巴集会所

【開催日時】

年5回～7回

【参加人数】

20～25人程度(年齢は問わない)。夏休みは児童や保護者も含め50名前後が参加。

【活動内容】

年5～7回の活動。1回は体操と脳トレ。2回は社協のマイクロバスで観光地巡りや食品の試食、体験教室参加など。

学校の休みに、子ども達と昔懐かしい柏餅づくり、手作りうどんなど、大人と子どもたちとの交流を図っている。その他は手芸やお茶会など。



子どもたちとうどん作りをしている様子

よってみんなサロン②

【世話人さんからのメッセージ】

よってみんなサロンは、4地区(中島台・鯉城ヶ丘・さくら台・美郷台)の団地が立ち上げたサロンです。

西高屋地区社協に關係しているボランティア10名が、老若男女、年齢問わずに参加できる活動メニューを考えて開催しています。サロンでの出会いを大切に、共生社会になればと考えています。バスの旅、お茶会など、楽しいひと時を過ごしてみませんか。



郷ひがしサロン①

お花見(4月)



【開催場所】

巴集会所

【開催日時】

不定期(目標は年10回/年)

【参加人数】

数人~20人前後。主に高齢者。男女は均衡。お正月の神事(とんど祭)は年少者も多く参加。

【活動内容】

春の花見から秋の果物狩り、楽々スポーツ(グランドゴルフ・ボーリング)、勉強会、忘年会、年度末の総会

【サロンを始めたきっかけ】

地域の活性化(明るく・楽しく・元気に)を図るため



郷ひがしサロン②

そうめん流し(8月)



とんど祭(1月)



みかん狩り(12月)



サロン楓①



認知症サポーター養成講座の出前講座の様子

【開催場所】

西高屋グリーンハイツ区集会所

【開催日時】

ラジオ体操(夏季早朝)

集会所での活動(屋内)は不定期

【参加人数】

12~13人(ラジオ体操開催時)

20~23人(不定期開催)

【活動内容】

屋内での活動は、食事をしながらワイガヤ座談会、ご婦人達の編み物会、「生涯学習まちづくり講座」。

会員が出席しやすく、お互いが近況を確認し合えるようラジオ体操を行っている。

【サロンを始めたきっかけ】

サロン楓は18戸の現役を引退された夫婦だけの世帯が多く、参加者は60代後半から80代前半までの方々です。子どもたちの転出による親御さんたちの井戸端交流の減少を埋める一助として2010(平成22)年10月にスタートしました。

サロン楓②



夏の早朝にラジオ体操をしている様子



【世話人さんからのメッセージ】

夏の早朝、眠気を覚ます大きな音量のラジオ体操。皆様のご協力の下に8年間継続中。今年も7月20日～8月末に「間隔を開けて♪マスクをして♪♪」を掛け声に実施しました。33日で628人の参加でした。

みんなのほっとサロンりんご①



世話人さんの集合写真

【始めたきっかけ】

平成20年5月29日設立。
サロンができた平成20年当時は、高屋地区には子育て支援のサロンがありませんでした。
子育て中のお母さんがほっと一息つける場所を作りたいと思って立ち上げました。

【開催場所】

高屋西地域センター

【開催日時】

月1回 月末頃に開催

【参加人数】

お母さんと子どもさん合わせて20人前後

【活動内容】

子どもさんを木のおもちゃなどで遊ばせながら、お母さんにはおしゃべりを楽しんでもらっています。

サロンの終わりには、手遊び、絵本の読み語り、わらべうた、季節の歌を歌ったりと母子ともにゆったりとした楽しい時間を過ごしてもらっています。



クリスマス会の様子



みんなのほっとサロンりんご②



おままごとを楽しんでいる様子

【世話人さんからのメッセージ】

みんなのほっとサロンりんごでは、子育て中のお母さんがほっと一息つける場所を目指し、月1回月末頃に活動しています。

現在は、コロナウイルス感染拡大防止のためサロンはお休みしています。

コロナが落ち着き、サロンが再開しましたら皆さんどうぞ遊びにいらして下さい。愉快的スタッフがお待ちしております。

電車のおもちゃで楽しんでいる様子



西高屋地区社会福祉協議会①

<地区社会福祉協議会とは>

地区社会福祉協議会(地区社協)とは、その地域に暮らす住民の皆さんが話し合い、その福祉課題の解決に向けて自分たちでできることを考え、具体的に活動していく、住民の皆さんの主体的な地域福祉活動を推進する任意の団体のことをいいます。おおむね小学校区を単位として組織され、高屋町内には5つの地区社協があります。

【主な活動内容】

高齢者の方々を対象とした敬老会、年賀状の差出、地域サロン活動支援等を中心に活動。

また、西高屋地区社協の皆様と約100名の地域ボランティア会員(白鳥の会)のご支援を頂き活動しています。



西高屋地域サロン世話人交流会の様子

西高屋地区社会福祉協議会②

【会食及び訪問等交流事業】

西高屋地区社協の 12 地区の高齢者と地区社協の皆様と地域ボランティア会員(白鳥の会)がそれぞれの地区で高齢者との交流方法を工夫しながら、会食・訪問(配食)等を通して交流しています。



西高屋地区社会福祉協議会③

【敬老会事業】

東広島市の敬老会事業の一環として「西高屋地区敬老会」を西高屋地区社協で実施しています。
令和3年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、記念品の配布等を地区ボランティア会員等から手渡しました。



西高屋地区社会福祉協議会④



年賀状の差し出し



地区社協研修会の様子

白鳥の会便り

西高屋地区社会福祉協議会

ご挨拶

今年も無事1年が過ぎ、新年の幕が開かれています。西高屋地区社会福祉協議会では、今年も様々な活動を通じて、地域の福祉向上に努めています。今年も引き続き、地域の福祉向上に努めます。皆様のご協力をお願いいたします。

令和五年度 西高屋地区社会福祉協議会事業報告

令和五年度は、西高屋地区社会福祉協議会が中心となり、様々な活動を通じて、地域の福祉向上に努めました。今年も引き続き、地域の福祉向上に努めます。皆様のご協力をお願いいたします。

笑顔あふれるまちづくり

『地域サロン』の紹介
『白鳥の会便り』の発行

【年賀状の差し出し】

65歳以上の一人暮らしの方を対象に年賀状を送付

【地区社協ボランティア育成研修】

福祉講演会の開催など

【地域サロン活動の立ち上げ支援】

地域サロンの支援

各サロン(各地区)の困りごとの解決のために西高屋地区サロン代表者会議の開催など

【広報発行】

「白鳥の会便り」年1回発行

【制作者】

■第47期近畿大学工学部文化会本部

展示部長 松田 隆佑

田口 裕紀

■社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当
生活支援コーディネーター 山本 公仁子

お問い合わせ先

東広島市社会福祉協議会 地域福祉課 高屋地域担当 山本

〒739-0003 東広島市西条町土与丸1108番地

☎082-430-8867 FAX082-423-8525

✉chiiki@soyokazenet.jp

